



# インターン生の つながる通信



私たちは、30年後の自治体のビジョンを考える未来自治体(政策コンテスト)に参加しました。  
「教員の職場環境を改善させ、先生が本来の職務に集中できるようになることで  
子ども達がより充実した教育を受けられる」



このような社会の実現をビジョンとしました。



## 教員レスキュー大作戦！

～子ども達に充実した義務教育課程を～

ビジョンを踏まえ、教員が抱える問題にアプローチした  
「負担軽減政策」「あんしん政策」「学校組織改革」の  
3つの政策を提案！！

### 政策1: 負担軽減政策

通知表廃止(小学校)



ABCの成績評価  
所見欄の廃止



個人懇談等の  
充実

部活動改革(中学校)

サークルと合同部活動に2分化



サークル：  
練習減 指導・試合なし



合同部活動：  
試合あり 外部コーチ

### 政策2: あんしん政策

お問い合わせフォーム導入：  
勤務時間終了後のご相談や  
連絡はすべてこちらを利用



時間外労働の防止  
メールよりスムーズな対応可

校内カメラ設置：  
各教室に一つずつカメラを  
設置



教員、保護者の関係を円滑に  
トラブルの早期解決  
犯罪、いじめへの抑止力



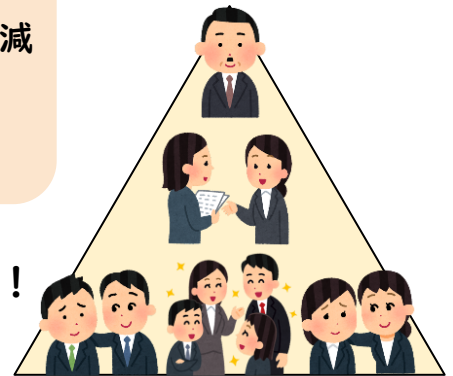
## 政策3: 学校組織改革

### 見守り教員

リタイア後の教員を採用  
定期的に教員と交流し  
問題や意識の共有を図る

### 教頭二人制

教頭を二人に増員し負担軽減  
管理職を増やすことで  
ピラミッド型の組織の形成



教員が問題を抱え込むことを防ぎチームで動けるように！  
組織全体での精神的、身体的負担の軽減も

### ☆効果



本来の業務に注力できるように！

政策で改善！



職場環境の改善により、教員自身に余裕が生まれると、  
授業や生活指導、子どもとのコミュニケーションや  
フィードバック等の本来の業務に注力できるようになります。

今の子どもたちが今後の社会を担い、未来を創ります。

## 教育への投資は未来の社会への投資です！

\*\*\*\*\* インターンを終えて \*\*\*\*\*

私は2か月間議員と活動する中で今まで普段の生活でかかわることのなかったことに触れ、多くのことを学びました。政治は議員だけでなく、職員の方々、地域で活動する方、市民の方々といった多くの人と繋がっていることを実感しました。そしてそれぞれの立場によって問題の見え方は異なるため、相手の立場から考える努力や多角的に考えることの大切さを感じました。また未来自治体で扱ったことも含め、自分の興味があった教育や格差について議員や職員の方々の話や市の事業、イベントの参加など様々な体験から考えられました。今回の貴重な学びを活かして自分の将来について考えていきます。  
佐賀桃子

インターンは友達に誘われたので申し込みました。そんな些細なきっかけで応募したものでしたが、私はそこで大きな気づきを得ることができました。今までの私は国際学部にも所属するなど、「マクロの政治」にはばかり目を向けてきました。しかし、国際学を学ぶにあたって存在するそれぞれの国は、幾つもの「ミクロの政治」、そして一人一人の人間がいてこそ成り立つものです。今回のインターンでは、議員、市民や職員の方々に関わる中で「ミクロの政治」である自治体の重要さを改めて実感することになりました。今回得た学びを今後の学習の発展につなげていきたいと思っています。

岸本茉莉